

# 下大和田谷津田だより

2002年8月号

## 第14回YPP報告 竹で楽器づくり&ネイチャーゲーム 7月27日 晴れ

7月のYPPは、カンカン照りの真夏日の中、大勢の方の参加でスタートしました。

まずはYPPで稲を育てている田んぼへ行き、顔を出しはじめた稲穂にごあいさつ。日照りのシャワーを逃げるように木陰に入り、さっそく下大和田と周辺の歴史のお話。今回お話をしていただいたのは、今年のサポーター研修会で、得意分野である歴史からいろんな活動をしていきたいと頑張る清水さんです。歴史の話では、クイズ形式にして楽しみながら下大和田周辺の歴史、土気の名前の由来、「谷津田」の意味などを、みんなで考えたり学んだりしました。

その後は自然の楽器づくり。広場にテントを張って熱中症に気を配りながら、竹を使った楽器づくりをしました。つくる楽器は、「叩く」「振る」「吹く」という3つのジャンル別に楽器づくりを始めました。「叩く」グループは、ノコギリで切った竹を地面に叩いて音を出すものや竹のドラムなど。「振る」グループは、竹のマラカスと、沖縄の踊りでよく使う四つ竹。「吹く」グループは、いろんな長さの竹をつないで吹くパンパイプをつくりました。みんなつくり方自体は簡単なものの、うまく音を出すのに四苦八苦。でもお互い協力し合ってつくることができました。

午後には、「自分の楽器と同じ音を自然の中から探そう」というゲームをしました。実はこれがけっこう難しかったのですが、振る楽器で川の音を表現したり、笛で鳥の鳴き声を出したりと、思いおもいの音探しを楽しみました。そのあとはいよいよみんなで楽器を使って「カエルの歌」の演奏会。カエルの歌を輪唱しながら、みんなで叩いて、振って、吹いて、歌って、笑って……。最後に、密かにデビューを狙っていた、自然の音や歌をみんなに披露する「ネイチャーバンド」の仮デビューがあり、「前を向いて歩こう」という歌を発表しました。みんなで一緒に「～涙がこぼれてもいいじゃないか～」と歌い、ネイチャーバンドの可能性が広がった気がしました。

ずっと日照り的一天で、終わりの頃にはすでに真っ赤になってしまいましたが、大人も子どもも一緒になって楽しめた一日でした。

(参加者：大人25人・高校生1人・小学生3人・乳幼児2人、報告：中村彰宏)

## 第30回定例自然観察会報告 6月29日 曇り

NHKハイビジョンの撮影が下大和田で行われた関係で、定例観察会を1週間繰り上げて行いました。

<植物> アレチノギシギシイ、イヌガラシ、ウシハコベ、オオバコ、オウチカタバミ、オニタビラコ、カタバミ、キツネノボタン、クリ、クレソン、ケキツネノボタン、コモチマンネングサ、シマスズメヒエ、シロツメクサ、スカシタゴボウ、スズメノカタビラ、セイヨウタンポポ、タガラシ、タネツケバナ、ツメクサ、ツユクサ、トウバナ、トキワハゼ、ドクダミ、ナワシロイチゴ、ノゲシ、ノミノフスマ、ハハコグサ、ヒメジョオン、ホドバヨツバムグラ、ミミナグサ、ムラサキシキブ、ヤマホタルブクロ；(初) アカメガシワ、アキノエノコログサ、アオツツラフジ、アゼナ、アゼムシロ、イヌホタルイ、ウスアカカタバミ、オニノゲシ、カヤツリグサ、カワジシャ、クサノオウ、コケオトギリ、コナスビ、コハコベ、チゴザサ、ナガバハエドクソウ、ネジバナ、ノブドウ、ハキダメギク、ヒメヨツバムグラ、ヤブタビラコ、ユウガギク、ヨウシュヤマゴボウ

<野鳥> ウグイス、コゲラ、ハシボソガラス、ヒヨドリ；(初) カワラヒワ、サシバ、セグロセキレイ、ツバメ、ハシブトガラス、ホオジロ、モズ

<昆虫> ナナホシテントウムシ、ナミテントウムシ、ヒガシカワトンボ、ヒシバツタ、モンキチョウ；(初) アキアカネ、アメンボ、エンマコオロギ、キアゲハ、キマダラセセリ、ギンヤンマ、クワゴ、ゴイシシジミ、シマアメンボ、ツチイナゴ、ノシメトンボ、ハネナガヒシバツタ、ヒカゲチョウ、ヒメジャノメ、ヤマトシジミ、リンゴカレハ、アオバハゴロモ、キリギリス

<クモ> イオウイロハシリグモ；(初) アシナガグモ、コガネグモ、シロガネグモ、ナガコガネグモ、マミジロハエトリグモ

<その他の生物> メダカ、ニホンアカガエル；(初) ミスジマイマイ、アマガエル、トウキョウダルマガエル

(「初」以下の生き物は前回の観察会では記録されなかったものです)

## 下大和田季節のたより

7月6日 田んぼに無数のウスバキトンボ。ヤナギヤクヌギにカブトムシ、ノコギリクワガタ登場。

7月7日 田んぼの草取り。稲の間にセリがはびこって、抜くのが大変。

7月13日 1週間前と変わって、ノシメトンボが多い。水路をハグロトンボ舞。、稲の合間にオモダカの花。

7月20日 梅雨明け。あちこちにセリの花咲く。今年生まれのメダカがずいぶん大きくなった。

7月27日 稲穂出る!!! ヤマユリの大輪の花かおる。

8月1日 田んぼの6割ほどが出穂。タコノアシが開花。小川ではオニヤンマの勇姿に、カワセミのダイビング!

定例観察会と谷津田プレーランドプレイアウト(YPP)の活動を中心として、下大和田のようすを皆さんにお伝えします。皆様のご投稿、ご意見をお待ちしています。 高山邦明